

平成 29 年度家畜保健衛生総合検討会開催要領

1 目的

家畜保健衛生に関する知識の習得を図るとともに、家畜衛生に関する企画推進、調査、検査、試験等の業績発表を通じて課題と対策について検討、協議を行い、本道の家畜衛生の向上に資する。

2 主催：北海道

3 開催期日：平成 29 年 10 月 18 日(水)午後 1 時 30 分～午後 4 時 50 分 平成 29 年 10 月 19 日(木)午前 9 時 20 分～午後 4 時 30 分

4 開催場所：札幌市男女共同参画センター ホール (札幌市北区北 8 条西 3 丁目 札幌エルプラザ内)

5 開催内容

(1) 講演会 (第 1 日目)

ア テーマ『海外悪性伝染病の発生事例から学ぶ』

イ 講演

(ア) 講演 1 「海外悪性伝染病の発生事例について (仮)」
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
動物衛生研究部門

ウイルス・疫学研究領域長 筒井俊之 氏
(イ) 講演 2 「家畜および畜産物の輸入検疫について (仮)」
農林水産省動物検疫所 北海道・東北支所
講師調整中

(ウ) 講演 3 「過去の発生事例から学ぶ (仮)」
宮城県農林水産部畜産課衛生安全班
主任主査 真鍋 智 氏

(エ) 講演 4 「高病原性鳥インフルエンザ発生後の北海道の取り組み (仮)」
北海道農政部生産振興局畜産振興課
主査 平松美裕子

ウ 質疑応答・総合討論

(進行：農政部生産振興局畜産振興課 家畜衛生担当課長 立花 智)

(2) 第 65 回家畜保健衛生業績発表会 (第 2 日目)

ア 発表内容

第 1 部：家畜保健衛生所の運営及び家畜保健衛生の企画推進に関する業務

第 2 部：家畜保健衛生所及び病性鑑定施設における家畜の保健衛生に関する試験及び調査成績

イ 助言者グループの設置

助言、指導及び北海道東北ブロック家畜保健衛生業績発表会における発表演題を選出するため、学識経験者等から構成される助言者グループを設置する。

ウ 北海道東北ブロック代表演題の選定

助言者グループは、北海道東北ブロック家畜保健衛生業績発表会の本道代表として、発表内容の優秀なものから I 部 2 題以上、II 部 2 題以上の計 6 題を選出する。

6 参集範囲

道内畜産関係者：家畜保健衛生所職員、振興局、市町村畜産担当者、畜産関係者等